

# 企 画 書

## 第39回埼玉障害者まつり

**期日** 2018年10月7日（日）

午前9時30分～午後3時

**会場** 埼玉県障害者交流センター

後援(予定) : 埼玉県・さいたま市・埼玉県社会福祉協議会・さいたま市社会福祉協議会

読売新聞さいたま支局・朝日新聞さいたま総局・毎日新聞さいたま支局

埼玉新聞社・東京新聞さいたま支局・テレ玉・FM NACK5

**主催** : 埼玉障害者まつり実行委員会

### ■ 埼玉県障害者協議会（埼玉障協）

埼玉県身体障害者福祉協会／埼玉県手をつなぐ育成会／埼玉県障害難病団体協議会／埼玉県聴覚障害者協会／埼玉県盲人福祉協会／埼玉県精神障害者家族会連合会／埼玉県腎臓病患者友の会／膠原病友の会埼玉支部／きょうされん埼玉支部／日本リウマチ友の会埼玉支部／埼玉県自閉症協会／埼玉県重症心身障害児（者）を守る会／埼玉盲ろう者友の会／埼玉県原爆被害者協議会／厚生車輛福祉協会／日本オストミー協会埼玉支部／脳外傷友の会「さいたま」／埼玉県視覚障害者福祉協会／埼玉障害者センター／埼玉県筋ジストロフィー協会／さいたま市障害難病団体協議会／埼玉県知的障害者入所施設家族会連合会／埼玉県精神障害者地域生活支援協議会／埼玉肝臓友の会／熊谷市障害者団体連絡協議会／埼玉県特別支援教育推進協議会／障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡協議会など国際障害者年の「完全参加と平等」の理念を旗印に掲げる県内障害者団体の横断組織（順不同／法人格略）

### ■ 障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡協議会（障埼連）

埼玉肢障協／埼玉視会／県心臓病の子どもを守る会／県精神障害者団体連合会（ポプリ）／県身障者問題をすすめる会／全障研埼玉支部／さいたま市聴障協／川口市聴障協／埼玉通研／さいたま市通研／上尾市通研／ウィーズ／かわせみ／ともに福祉会／歩む会福祉会／県聴覚障害者福祉会後援会（どんぐり）／川口太陽の家／いもの子作業所／桶川・さといも作業所／虹の会／若あゆ作業所／蛙手の会／青い鳥福祉会／皆の郷福祉会／大樹の里／大樹の家／緑の風福祉会／日和田会／みぬま福祉会／すまいるはうす等の法人や施設・作業所、保護者会、後援会等、障害者の生活と権利を守る（さいたま・川越・上尾・川口・所沢・春日部・比企・蓮田等）市民の会／入間市肢体不自由児者父母の会／（本庄）障害児者とともに歩む会／入間めざめる会／のぞみ会埼玉支部／福祉保育労（あらぐさ福祉会分会／みぬま福祉会分会／日和田会分会／ところざわ分会等）／埼教組・埼高教障教部各分会など、障害の有無や種別を越えて障害者の権利を守るために結集する要求運動組織（順不同／略称／埼玉障協加盟も含む）

### 実行委員会事務局

〒330-8522 さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

TEL&FAX 048(833)7027 障埼連

メールアドレス : syousairenssc@hop.ocn.ne.jp

## はじめに

『完全参加と平等』を願い埼玉障害者まつりは、国際障害者年（1981）の前年にスタートしました。皆様方のご理解とご支援によって今回、39回を迎えることになりました。

この日を多くの障害者・家族のみなさんが楽しみにしています。私たちは、実行委員会を6月10日に開催し、準備をスタートさせました。企画の準備をはじめ、運営スタッフやボランティアの確保、送迎車の確保等々、資金や手間のかかる作業を、スタッフで準備してまいりますが、多くの皆様方にもご協力を訴えながら進めていきたいと考えております。

つきましては、趣旨をご理解いただきまして、第39回埼玉障害者まつりに、何卒、ご協賛・ご協力のご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。

## 会場・期日

- 期日：**10月7日（日）**  
9：30～15：00
- 会場：さいたま市浦和区大原3-10-1  
**埼玉県障害者交流センター**

## テーマ・目的

### 「あたりまえに、暮らしたい！」

急速に進む高齢化社会。6人に1人といわれている子どもの貧困。年々増加する障害者手帳取得者。人口減少。社会保障制度を必要とする人たちが増加しています。しかし、今年度予算で、財政立て直しを名目に、社会保障費の自然増分の6,500億円が5,000億円に圧縮されました。

報酬単価の見直しによって、国からの補助金が減り、運営が困難になった障害施設がでています。就労継続A型の作業所の倒産で、解雇された障害者がいます。一通の通知で年金の打ち切りが伝えられて愕然とする障害者がいます。

埼玉県で、年間350人増えている障害者のグループホームの利用者、でも、国や県の補助金でつくられるグループホームはわずかです。法人自身の蓄えと、借金で建てられたグループホーム、不動産業者、建築業者の斡旋によって建てられ、それを法人が借りるという形で入居するグループホーム、利用者に負担が掛かっていきます。さらに、職員が集まらず、建っても開設が遅れるケースもあります。今、1500人の人が、障害者入所施設に入るために待機をしている人がいると言われていています。近くに入所施設やグループホームが無くて、住み慣れた地域から離れて、他県の施設に入所している人もいます。サービスを利用したくても、ヘルパーが足りないということも起きています。障害児学校では、生徒が増えて、教室が足りなくなり、特別教室が一般教室になっているところもあります。

社会への理解とともに、「好きな人と、好きな場所で住みたい」「自由に街に出かけたい」「旅行に行きたい」「自分にあった職業を見つけて、働きたい」など、住み慣れた地域で、安心して「あたりまえ」に生きていくことができないのでしょうか。

# 企画内容（案）

企画名	内容
テーマ企画「暮らしの場」シンポジウムの開催	（仮）国連障害者権利条約批准と、国内法の現状と課題を対比し学習するとともに、当事者の生活実態と願いを反映させる法・制度のあり方を問います。現在、障害者支援計画に盛り込まれていない県内 1300 人を超す入所施設の待機者の現状をどう見るか、高齢化の中で介護苦難に苦しむ親・家族たちの願いに寄り添った施策への転換を考え合います。
「人間の叫び」	恒例の企画、今年も大空に向かって、願いや思いの丈を訴えましょう。「就職したい！」「障害年金がほしい！」、勇気ある参加者には素敵なプレゼントが？！
みんな集まれ ぼくらの文化祭	施設や作業所、特別支援学校等に通っている仲間たちが、日々の生活をコーラスやダンス等で発表する。 学校生活や作業所等で製作された渾身の作品を展示、障害者画家たちの個展を催します。絵画、彫刻、焼き物、絵手紙、オブジェ・・・
出演項目紹介	車いすダンス、朝鮮舞踊、ベリーダンス、フォークバンド、ロックバンド、太鼓競演、合唱、大道芸、その他
子どもひろば	小さなお城作、人形劇「長ぐつをはいた猫」の上演 朗読、ハッピーメロディによるパネルシアターなども楽しめます。
うたごえコンサート	小ステージで、世界の歌を次々と歌い楽しもう！どんなリクエストにもお応えします。うたごえ歌手：唐土久美子のリードで歌の世界にどっぷり浸かろう！
さあ〜て お立会い 大道芸大会	今年も、好評大道芸、大道芸人大集合！！南京玉すだれ、マジック、パントマイム、ジャグリング、紙芝居など昔なつかしい大道芸人たちが飛び入り披露する。）
埼玉県のゆるキャラ	「コバトン」と「さいたまっち」が仲良く出演します。愛嬌を振りまいて会場内をめぐり、参加者と握手。参加者との記念のツーショット企画です。
スペシャル企画 闘え「女子プロレス」	目玉企画は美しき戦士として大活躍中の女子プロレス「アクトレスガールズ」が埼玉障害者まつりに初登場！！ 若さで突っ走れ！闘え輝け正義の戦士！！ チラシ参照！！この中の誰が埼玉出身レスラーか？？
障害者団体や施設、作業所等を中心に、チャリティ模擬店・バザー	作業所や施設の運営強化に、施設づくりや父母の会、障害者団体等の運営資金づくりとアピール。販売と交流企画です。 「食べ歩き模擬店コーナー」と合わせてオリジナル自主製品の販売等を行ないながら、参加者に広く支援を呼びかけます。
ダンス・猿回し・太鼓など	ベリーダンス、フラダンス、朝鮮舞踊そして見沼太鼓、猿まわし、南京玉すだれ、影絵、パネルシアター、マジック等々、
平和のための戦争展	戦争こそ、障害者を生み出す最大の暴力。今も地球のどこかで戦争で苦しんでいる人がいる。パネルの展示と戦争体験者のお話。核兵器廃絶の願い、原発依存から安全な自然エネルギーへの転換を標榜した展示も。
木工あそび	子どもたちに木工の楽しさを、感じてもらいながら、自然の大切さを醸成する楽しい企画です。緑のトラスト協会や、松美建設の職人さんにお手伝いしてもらいながら、あなただけの貴重な作品をつくらう！
福祉相談コーナー	障害のこと。保健・医療、年金・手当、労働・雇用、施設や在宅福祉、街づくり等々の相談に応じます。
リラックス・コーナー	視覚障害者ならではの、恒例の企画です。健康クイックマッサージ。
スタンプラリーその他盛り沢山の企画	会場内に掲示されたクイズに答えて景品をもらおう。また、障害者・福祉関係書籍のあるよ。その他、持ち寄り企画を只今、募集中！

※当日の天候や、運営の都合により、企画内容や進行時間が変更することがありますが、ご了承ください。

※大道芸などのパフォーマンス、模擬店・バザー出店等とともに、要員ボランティアを大募集しています。

※雨天決行です。荒天で駐車場が水没等で、急きょ、中止する場合は、あらためて、準備し開催します。

# 予算

## <収入の部>

総収入 1,650,000円

項目	予算	備考
協賛金収入	600,000円	企業や商店、市民団体や組合、その他グループ、そして個人等から
補助金収入	720,000円	県民啓発事業の一環として県委託金
募金収入	180,000円	募金袋等による小口カンパ
事業収入	150,000円	模擬店収益など

## <支出の部>

総支出 1,650,000円

項目	予算	備考
企画費	500,000円	出演料、機材設置等
通信費 宣伝費	200,000円	発送代・電話料等
消耗品費	100,000円	事務局雑費
事務局活動費	450,000円	事務専従費、バイト代
送迎費	300,000円	送迎バス代等
庶務費	100,000円	保険その他

# 実行委員会体制

実行委員長 田中 一 (NPO法人埼玉障害者協議会・代表理事)

副実行委員長 平林 彰 (障埼連会長)

小澤 道夫 (埼玉高教障害児教育部長)

実行委員 各実行委員団体 (模擬店参加団体等を含む)

## 事務局 (企画会議メンバー等を含む)

若山 孝之 (障埼連事務局長)

高橋 孝雄 (みぬま福祉会)

臼井 常雄 (身障問題すすめる会)

平林 彰 (さいたま市民の会)

小倉 崇 (川越市民の会)

麩沢 稔 (埼玉障協理事)

矢野 和則 (ボランティア有志)

國松 公造 (障埼連副会長)

山崎 公明 (やまばと学童OB)

船橋 博子 (埼玉家連)

神田 芳夫 (埼玉家連)

三牧 淳也 (アウトバーン)

谷口 良和 (アウトバーン)

吉澤 清 (盲ろう者友の会)

伊藤 新一 (小学校教員)

生田目美代子 (株式会社リンクス)

澤田 透 (はすの実)

渡辺 浩二 (さいたま市民の会)

薄衣 直人 (みぬま後援会)

小牧 一裕 (ボランティア有志)

石川 勉 (やまばと学童保育OB) その他

(※事務局員大募集中! 団体からでも個人としても結構です)